

# 先輩職員の声

平成19年度採用

所属：保健所保健・環境検査課

職種：薬剤師

## ◇奈良市を選んだ理由は何ですか。

薬剤師として病院や薬局等に関わりのある患者さんということではなく、できるだけ多くの人々の生命や健康に貢献したいという思いで、公務員を目指しました。

奈良市は平成14年に中核市になり、保健所が設置されたため、行政薬剤師としての働き場が拡大され、奈良市及び保健所と共に成長できると考え志望しました。



## ◇現在、どんな仕事をしていますか。

以前は食品衛生監視員として飲食店等の食品営業施設の許認可や衛生管理の監視指導及び食中毒対応等を担当しました。その後、異動に伴い感染症対策に関する業務に従事しました。現在は理化学的試験検査（食品添加物、農産物残留農薬、食品、食品の容器包装、家庭用品、食品における放射能の測定、その他理化学に係る試験及び検査に関すること等）に関すること、課の庶務に関することを行っています。

## ◇どんな時にやりがいを感じますか。

検査は操作及び内容を的確に理解し、高い精度をもって行わなければなりません。そのために高度な機器の操作や、最新の知見及び技術の習得等、日々、自己研鑽が必要とされます。その上で薬学や化学という専門的な知識と技術に基づき、信頼性の高い検査を行い、検査結果を出すことで市民の安心・安全に貢献できると考えます。検査の結果を出すにあたり責任と緊張は伴いますが非常にやりがいを感じます。

## ◇受験者の皆さんへのメッセージ

行政薬剤師は薬事に関する業務のみならず、食品衛生、環境衛生、検査等の公衆衛生に寄与する業務を行っており、仕事は多岐にわたります。これは薬学で得た知識や技術等を様々な場で発揮できることを意味し、業務を通じ多くの市民の生命と健康に広く貢献できる職種であると思います。勉強することも多く大変と感ずるかもしれませんが、業務を通じ自己成長と視野を広げることができる職場です。一緒に働きましょう。